夕刊
いわき民報

発行所
平市田町 電381 1222
いわき民報社
編集発行印刷人 田原登

本紙はいつも自由に購讀出來ます
お申込みは直接本社へ
電1222

世論調査も不可と判る

五日制廢止を陳情

連合PTA役員會で決定

平市小、中学校連合PTA役員会は四日午後一時から平三小に開き週五日制の廃止を県教委に文書で陳情することを決定した

同連合会が世論調査を行つた結果、総人数五千六百八十七名、賛成千三百二十名（二十三％）反対四千二百五十三名（七十五％）わからない百十四名（二％）で週五日制に対しては反対者が圧倒的であるために民意を尊重して教育行政を施行して欲しいと陳情を行うことになつたもの

六千圓で妥結

常磐の期末手當

常磐労組（二万八百九十名）では三日午前十時から湯本鉱業所会議室に運営協議会を開き、年末手当平均六千八百円（税込み）要求に対する交渉を行つた結果、四日午前二時迄に亘る徹宵交渉で平均六千三百二十二円（税込み）で妥結した、昨年より五十％上廻り現金支払いは二十五日、臨時夫は一人平均千五百円に決まつた

なお職組（八百四十名）では十二日ごろ年末手当の要求を行う模様であるが昨年一人平均三万円だつたので最低四万五千円（五十％増）は獲得すると意気込んでいる

電産スト を解除す

平常勤務へ

電産労組の闘争は十八日目の四日に至り中央で妥結した、平分会では同日午後三時五分県支部から正式なスト解除指令があつたので組合員四百七十三名はストを解除、平常勤務に復帰した

連青評議員會

平市連青評議員会は九日午後一時から市会議室に開き、各町内青年会長会議の件、市会傍聴の件などを決める

水道問題の調印式終る

好間村と平市との水道問題の調印式は四日午後三時から平市長室に開き、好間村から鈴木村長、金成議長、大河原茂平氏ほか三名の代表と市側から諸橋市長、伊藤助役、佐藤総務部長、大塚土木課長、第七部水道委員五名並びに強口特別委員、多田井市議ら出席円満裡に調印を終了した

電報局敷地につき協議

小名浜町議会の常任委員長会議は四日午前九時より第一小学校応接室で開き、小名浜電報電話局の敷地について協議したが、近く町議会にこれをかけ具体的に斡旋の労をとることになつた、電報電話局は通信機械の移転の関係からあまり遠くへ移転することを好まず現在の局舎から地区署の間において約五百坪の敷地をあつ旋して欲しいと希望条件をだしている

平三小の増築工事

遅々として進まぬ

教育の前途に暗影

学校増築が請負者の無責任から延々となり正直な子供たちに〝大人はウソをつくものだ〟と云う考えを起させ始め新教育の前途に暗影を投げかけている―平三小の校舎増築工事は昨年十二月下旬、四月末迄には完成させると云う公約で平市の鈴木工業（鈴木正平氏）が請負つたが其の後資金難を理由に工事は遅々として進まず完成日は四月末から九月末に延ばされたが九月を二カ月も過ぎた今日、未だ六分位しか出来上らず一学級（定員五十名）に七十名のすし詰め授業を続ける児童達の間には『大人はウソを云うもの』と云つた考えを持つものが現れ教育上極めて憂慮さるべき状態を醸し出している

同工事は工費二百三十一万六千円で校庭の東側水田五百六十七坪を埋立て木造二階建六教室を増築するものだが、完成が遅れているため教室不足で職員室もなく講堂を音楽室にして一教室に七十名をすし詰めにし不自由な授業を続けているもので、過般来PTAが市当局に工事の促進方を陳情しているが一向に工事は捗つていない大人の公約に疑問を持ち始めた児童とすし詰め授業との間に板ばさみになつて先生方は頭を痛めている

平土木課談＝工事の遅延は請負者の資金難が原因だ、子供達の正直な心を傷つけぬ様一刻も早く完成させる様に督励する

底曳減船の説明會開く

小型底曳船の減船方針の説明会は六日午後一時から平市才槌小路県水産事務所に開かれる

この小型底曳船の減船は沿岸漁業の調整、配置を目的としたもので、この程ようやく二十七年度から五カ年計画で減船を行う方針が決まつたもの

未亡人連絡會を結成

生活權確保に乘出す

平市と石城郡未亡人会連絡協議会は去る一日午後一時から本社楼上に開き、県から渡部民生部長、塩県議、蓮沼議長、室井児童主事ら出席、今後市並びに郡内に結成されている未亡人会（八カ町村）を結集、横の連絡を計り、生活権確保に乗出すことになつた、結成されていない各町村には早急に未亡人会を組織させ拡充強化し生活福利増進の獲得に乗り出すことになり今後浜三郡にも呼びかけることになつた規約を決定、負担金は年間一団体百円、役員は次の通り選出した

▲会長金成キミ（平）▼副会長成瀬政子（植田）同鈴木イセ（小名浜）同大谷キミ（好間）

私は忠犬〝ペス公〟

野犬狩りにひつかかつた話

私は昨年八月秋田犬に幾分雑種が入つた親犬からココの声をあげ平市鎌田町一土木業小野八百吉さん方にもらわれてきました、この家は家族九人で皆んな私を可愛がり〝ペス〟という名をつけて呉れました、もらわれた当時は赤ちゃんだつたのでその後大きくなつてから現在の生活を知つたのですが当時は玄関の小屋に一人きりで寝ていたのでワン〱とうるさく淋しさを訴えて泣き続け飼主もホトホト弱つたという話です―私は全然見覚えない人は顔をみるなりきつくほえるのでお客さんには嫌がられました、家の長男坊が夜遅く帰つた時、知らずにほえて、撲ぐられたのが一番恐しかつたが、毎日の生活は朝晩の散歩で可成り楽しいものでした、ところが或日、一寸一人で裏の道に出たところをボヤつとしていたためか、矢庭に南京袋の様なものをかぶせられ、その儘三輪車で運ばれてゆきました、もがきましたが時すでに遅くどうしようも出来ません、これは十月九日の出来事で平市の野犬狩にひつかゝつたわけです、それから後は毎日、悲しくてどんなことがあつたか記憶を失つて終いました、飼主は心配して八方手を配り探した―と後で知りましたが一家族の悲しみは相当深刻だつた様です、犬畜生でも矢張り一家族の愛情に生きた温情は毎日忘れることが出来ず、只帰りたい〝吾が故郷に〟―この一念が遂に神の御胸にとゞいたのでしよう、私は幸いに脱走に成功し見失つた道を只きゆう覚をたよりにとう〱五十日目夢にまで描いた〝吾が故郷〟に真黒になつてたどり着きました、その時の嬉しさ、よろこび！私は今までの苦痛を忘れはて一番懐しかつた一年生の〝八代君〟にがつちりと抱きつき居合せた家族の人達にもとびつきました、一番上のお姉さんは涙さえ流してよろこんでくれその晩は体を洗つたり御馳走してくれたり、それは〱大変な歓迎振りで近所の人達も沢山集まり私の先祖〝忠犬八公〟などの話で賑わいました、私は犬に生れて本当に今、幸福だと感じ生きていてよかつたと思つている所です

（写真私と八代君）

船のSOSを受信

小名濱通信所十日に開業

小名浜海上保安部に併置された小名浜通信所は十日から通信業務を開始し開局することになつた、同通信所の呼出符号は巡視船の場合は『JNVI五』で二十五㌔ワツト、固定通信の場合は『JNVI三五』で五十㌔ワツト、所員は勝台寿家所長以下三名、今後は一般船舶のSOSを受信、各巡視船に発信して遭難状況などを知らせることになつた

漂流船無事

昨夜入港

昨報＝四日午前五時塩屋崎三十マイルの沖合で機関に故障を生じて漂流した小名浜町中坪比佐新平さん所有サンマ船真盛丸（二八トン）は同夜十時十五分ごろ小名浜海上保安部から救急に向つた巡視船『あさちどり』に曳航されて無事小名浜に入港した

文學講座

内郷で開く

内郷町公民館主催文学講座は八、十五の両日午後六時から宮小に開催する、講師日野利春氏テーマ『文学と生活』

檢察廳、保健所跡に移轉

地検平支部、平区検察庁では旧平保健所庁舎に移転計画だつたが来る九日にいよいよ移転することになつた

魔の切通しに電燈三つ

平市防犯協会ではかねてから平市鎌田山の魔の切通しに電燈設置を計画していたが五日夕刻から両側に三燈を設けられ点燈される

梅津氏から便り

秋田に到着

去る十一月四日各国戦没者慰霊炭鉱殉難者供養のため全国一週六千五百㌔陸走に旅立つた湯本町三函採炭夫（元善光寺僧侶）梅津真道氏（三九）は五日同町公民館宛に秋田に到着した便りがあつた

故買

内郷町御厩字久世原九八土工柿本愛雄（三二）は去る十一月上旬ごろ内郷町生れ住居不定無職齊藤茂雄（三五）同菅野卯造（三七）の両名に頼まれ盗品である男物セーターほか衣類六点二千円相当を売却したことが判り二日内郷地区署に捕まつた

共謀で車輪盗む

好間村上好間新屋敷無職相川隆美（三三）同村字北町田無職加藤盛（三七）の両名は共謀で古河炭鉱の就労紹介を利用して去る四月十日から二十八日までの間三回に亘つていずれも午前三時から四時の間に同炭鉱調度課倉庫から鉱車用車輪二十個（二万円相当）とレール二本（二千円相当）を盗んだことがわかり三日平地区署に検挙された

傷害事件ひんぴん

◇好間村下好間堂ノ内四四土工加藤光（二七）は十一月十日午後七時ごろ隣家の桜木保さん方でめいていして来た同村愛谷堀の内河川工事人夫頭加瀬光男さん（三七）と口論となり全治五日間の傷害を負わせた疑いで四日平地区署から書類送検

◇好間村北好間新屋敷無職相川隆美（三三）は去る七月二十三日午後二時ごろ同村字上野好間中学校校庭敷地内で同敷地現場監督の同村北好間字山崎一八鈴木丈夫さん（三四）に向い作業の割当てが不公平だと口論となり顔面、背部を殴りつけ全治十日間の傷を負わせた疑いで四日平地区署から書類送検

田町の小火

五日午前十一時四十五分ごろ平市田町安斎病院炊事場の煙突の加熱から出火、大事に至らず消し止めた

天気予報

五日

【今晩】はじめ北西の風がやゝ強く曇一時シグレ模様の天気でのち次第に晴れる

【明日】北西の風日中一時やゝ強く朝方は冷え込み晴がちの天気で北部山ぞいでは時々シグれる

海上は北西の季節風がやゝ強く沖合はシケ気味故漁船は注意

出火見舞御禮
安齊醫院

近火見舞御禮
平市仲田町一同

近火見舞御禮
割烹 花村
ダンスホール フラワー

座談會

平の藤越が支店を出したことは小名浜の商店に大きなショックを与えた。団結して対抗しようとする考、町の発展の為にむしろ歓迎すべきだという見方、濫売を抑えようとする動きなど業界は久し振りに活気をとり戻した。

以下はその批判である。

出席者
小宅洋品店
矢島雑貨店
芳賀薬局

芳賀　藤越が小名浜に出るとは思わなかつたね。

小宅　噂では別な平の店が出るというので同業者間では大分喧しい問題になつていたんだ。

矢島　案ずるより生むが易しで最初のうちは町の客を一手にさらわれてしまうだろうが、こちら側も色んな方法で対抗してゆけば何時までも藤越の独り占めということはない。それは湯本の例を見てもわかる。

芳賀　バスが三十分毎に平にゆくのだから客をこの町に留めておく為には我々は全力をあげねばならぬ。その最良の方法は立派な商店をドシ〱造つたり、誘致したりして平に負けぬ商店街を造ることだ。銀座から三越や高島屋を抜いたら客足が激減して他の商店も却つて駄目になるという理屈だ。

矢島　だが理屈はどうあれ、強力な競争相手に出られることは打撃なんだが、小名の商工会が今度の開店に花輪を贈つたのは立派だね

芳賀　大敵を迎えて悠揚せまらぬ立上りといつたところだろう。

小宅　平の藤越をそつくり持つてくるわけではなく、衣料品を主に化粧品、食料品ぐらいだそうだから、それほどの強敵にはならないじやないか。

矢島　いや種類の多い少ないではなくて、あの値段やサービスをここに持つて来られるということだ

小宅　あそこの重役連は少々オツサンなんだがなあ（笑声）

芳賀　オツサンかどうかは知らんがやり方は誠実だ。宣伝がうまいというのも誠実の裏づけがあるからさ。

矢島　今度の大売出しで変つた宣伝というのが何かあるかい

芳賀　新聞の折込み広告全部に景品をつけたということだろうな。あれを持つてゆけばタダで何かが貰えるという仕組だ。

小宅　あの広告の文句は実にヘタ糞だが等外の光一本という着想は旨い。等外の賞品はマツチかチリ紙ときまつていたものだ。

矢島　おまけに奇麗な女店員が、当らなくてテレている等外の客に光をくわえさせて、マツチを擦つて、ニツコリ、と来れば大したもんだが。（笑声）

小宅　ところで主力の衣料品では

芳賀　くわしくは知らぬ。唯よその衣料店ではメリヤスと足袋は恐ろしがつている。

小宅　恐ろしがつているとは？

芳賀　値段の点さ。

小宅　化粧品は売場ケースが二本きりだそうじやないか、

矢島　だが数を少くして種類を多くする方針でゆけば平藤越の化粧品部はそつくり持つて来れるという話。

小宅　何はともあれ、藤越サンのお手並拝見とゆかうじやないか。

観光と名物

吉屋貞一

近来は各県の観光事業が熱を帯びてきたせいか、東京のデパートに進出して其地方の物産と結び付いて宣伝に日もこれ足らぬ有様で観光と名物祭は見事なものであるが、先頃三越で催された本県の観光名産展に次いで長野県の観光協会が名所の着色写真に新味を発揮し風雅な民芸品を出陳したのは多年研究の成果であろう。同県の観光課は年予算約八百万から九百万円を費し課員十六名を算し、長野市の観光協会は市の補助金五十万だそうである。

栃木県にも観光課が設けられ、其外でも各県に少なくとも専門吏員が数人は居るらしい。福島県の展示品は今度大体そのまま郡山市に運賃六万円を投じて持つて来たので二カ月の間更に開催されるから、平の各業者諸君も奮発して出品されたらどうかと思う。三越の時に感じたことは本県は割合に農村加工品が貧弱なことであつた。木工製品の資材は相当に豊富だと思うけれども、僅少の展示品で特に芸術味あるローカルカラーを漂わす土産品は皆無に等しいようにに考えられたのは遺憾であつた。

竹細工なども今少し妙味あるものが生産されてよいかと思う。郷土芸術品の研究会を作るのも一策であるが、文芸とか文化の趣味向上が基本になる場合が多いことであろう。信州には良質の和紙が自慢してよいほど産出され磐城も純良な紙の原料が上遠野あたりの山地に有望だと聞くから育成して欲しいものである。本県は水産の資源があるので、いろいろの加工も試みたらよい。全国の名菓の中に其土地の産物を利用したものが少なくないが、信州にはネコの好物といわれるマタタビの実を入れた羊かんまである。今のような甘い砂糖入りの菓子は徳川初期に砂糖が用いられだしてから現われたものであるから、奈良、平安朝からの菓子に羊かんとまん頭はあつても干菓物等から甘味を加えたもので、支那の肉まん頭からヒントを得て来ても肉食の嫌われた時代のため、中身は野菜とか果物の甘味を加えたアンを用いたらしい、そのため菓という文字は草かんむりに果の字なのかも知れぬ。観光も物産と組めば工夫如何で地方発展の第一歩となろう。既に福島は申すに及ばず郡山、若松、白河の各市に協会があるばかりか飯坂須賀川の両町も設置を見て、浜通りは中村、原町、小名浜を数えるに至つた。平でも賛成者が多いようだから、兎に角懇談会を開いて見たいものと思う。

× × ×

防犯に協力故買容疑
迷惑至極と無罪主張
次回公判に渡邊刑事証人台へ

珍事件發生

盗品故買の公判で被告が〝防犯に協力したり犯人にされたりしてとんだ迷惑だ〟と陳述したことから現職警官が証人に申請された珍事件が発生した

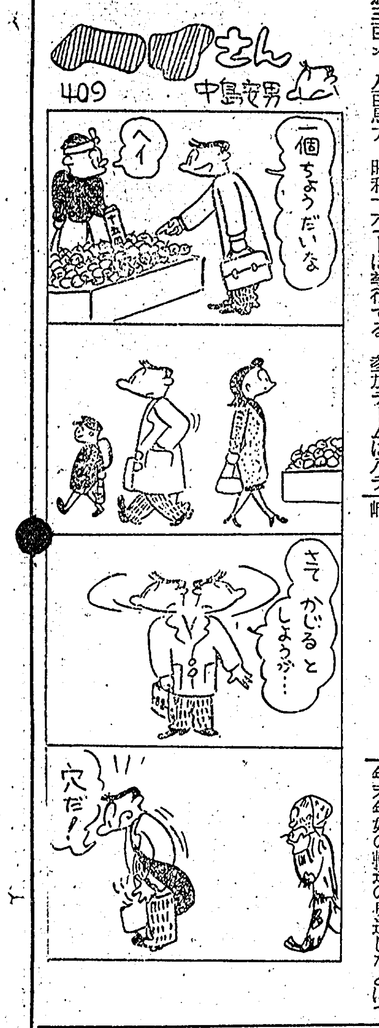
平市鎌田町鋳物工場主高島忠司(四〇)夏井村山崎農業牧野桂輔(二二)にかゝる電話線窃盗並に盗品故買事件の併合第一回公判は四日平簡裁に村上判事係りで開かれたが、高島は『自分は平市署の渡辺仲吉刑事（現巡査部長）から犯人逮捕の協力を頼まれて盗品を持つて来たら買つてくれといわれているので牧野が盗品を持つて来たときも附近の草野染屋から電話を借りて警察に通報したもので、警察に協力したりそれを買つたからといつて犯人にされたりとはとんでもないことだ』と陳述し、無罪を主張し更に高島と牧野に相反する証拠が出たために村上判事は分離公判することを決定、高島関係の証人として山野辺弁護人から当の渡辺仲吉刑事、また立会いの中村検察事務官から反証として牧野被告を証人として申請、これがいずれも採用となり次回の十一日に証人尋問が行われる

事件は去る十月二十二日夜牧野は高島に唆かされて高島の二男某(一七)と共謀で平市北白土地内の電話線三百四十米を盗みそれを高島が買つたというもの

縣事業落札

平土木監督所管内二十六年度一般公共事業工事個所入札は去る一日午前十時から同所で開かれ落札者左の通り

▼石川—湯本線土留工事、磐崎村藤原地内（延長二百十米、工費五十六万二千円）掘江工業▼上三坂—平線道路改良工事、永戸村台戸字入亦地内（延長百四十米、巾五米五十、工費百五十万円）下小川村荻野組▼小野新町—平線跑又橋梁修理工事、川前村跑又地内（橋長二十四米、巾員五米五十工費五十六万円）川前村斎藤組



〝あさちどり〟大改造
巡視船『もがみ』型に

海上保安庁では今度小名浜港に配属になつた巡視船『あさちどり』を『もがみ』型に大改造することになり十日本庁より係員が一流メーカー四社の代表者と共に来小、これが改造について入札を小名浜で行う事になつた、請負者が決定次第十五日から約三十日の予定で請負会社のドツクで改造が行われる、あさちどりは戦時中航空機救難艇として活躍していた鋼船で排水量三百トン、八百馬力、昭和十六年進水した船で改造が完了すれば同庁が誇る二百七十トン巡視船『もがみ』型と同じく花形巡視船として第一線で活躍することになる

苗木盗む 大野村上柳生字宮下一四農業木村武夫(四九)は去る二十五年四月ごろ大野村駒込字下久保七農業高木フクヨさん(五四)所有の畑から桃苗木四本（四百円相当）を盗んだ疑いで四日平地区署から書類送検

湯本選抜野球大會
九日八組で争覇戦

湯本町内優勝チーム選抜野球大会は九日午前八時から湯本小グランドに挙行する、参加チームは八チームで駅南、駅北A、駅北B、鹿島、上浅貝、下浅貝、合の山、磐崎

紳士風の稀代の万引
郡下で被害廿万圓

既報＝湯本地区署に挙つた江名町長崎字川端前科二犯農松崎安次郎(三七)の余罪を追求中だつたが、松崎は九月上旬から十一月二十五日ころまでの間前後二十六回に亘り湯本町三函、丸たん洋品店飯淵繁三郎さん方ほか平、植田、四倉、小名浜各地の洋品店で紳士を装い品物を注文し準備させている間にズボン類を盗み代金が足りないから一寸銀行に行つてくるとうそをつき同じ手口で荒し廻つていたもので被害二十万円相当にのぼると見ており同署では稀代の万引智能犯だと語つている

物色中捕まる

内郷町宮字宮沢四七無職南口精造(七五)は二日午後七時ごろ同町宮字金坂地内常磐炭鉱住吉坑材料置場で鉄屑を物色中巡回中の同炭鉱労務係佐川仲衛さんに現行犯で捕まり内郷地区署に突出された

成人講座
十日小名濱

小名浜町公民館では十日午後六時より第一小学校視覚教室で『やさしい税の話』と題する成人講座を開く、講師は町役場税務課長佐藤軍次氏

貨物懇談會
湯本で開く

国鉄平営業所では五日午後一時から湯本町公民館で常磐線専用線貨物主懇談会を国鉄側、専用貨物主四十二会社代表が集まつて開き、運賃改正、料金改正、専用線の貨物取扱い、貨物輸送能率化運動、年末年始の輸送の見透しなどにつき懇談した

神戸本場牛
特約店
第一線屋 平市一丁目電話五三九
第二線屋 平市中央通電話七九四
◇脂肪分は寒さを防ぎます◇

温い鍋類を始めました
牛なべ 鳥なべ よせなべ 浜なべ
豚なべ もつなべ かきなべ ちりなべ
◎自慢なべやき
大小宴会御商談に御利用下さい
なお忘年会は特に御相談に応じます
出前迅速 割烹仕出し
湖畔
平市大町五 電六三七

パチンコ女店員募集
年令十八才—二十五才 委細面談
市原商店
平市二丁目 電二四四

藤越支店開業

平市田町『藤越デパート』では六日から小名浜町中島旧大一屋デパート跡に支店を出すことになつたので四日午後一時より小名浜町新米旅館に同町の各層代表約百名を招き開店披露宴を張つた

機關士即死
巻き込まれて

四倉町新町漁船機関士見習青木敏雄さん(一七)は三日午後四時十分ごろ同字漁業緒形房吉さん所有のサンマ船海福丸（三三トン）に乗組み出港直後エンジンベルトに捲き込まれ即死した

電線泥 平地区署では四日上小川村上小川字後原土工櫛田清(三四)を電線ドロの疑いで逮捕した櫛田は昨年八月一日夜八時ごろ同村地内の夏井川第三堰堤護岸工事場から東北電力夏井川第三発電所（主任猪狩義重氏）所有の電線八十米（千八百円相当）を盗み上小川村上平古物商加藤某に四百六十円で売りつけたもの

◇小名浜地区署では小名浜町岡小名土工松崎和年(一九)＝仮名＝同町古港古物商巴山小勤(四〇)を去月二十九日窃盗並に盗品故買の疑いで逮捕五日書類送検する、松崎は去る二月中片桐、川村某（いずれも逃亡中）と共謀して東北電力小名浜港変電所から電線二十貫（一万円相当）を盗んだほか前後三回にわたつて悪事を働らきまた巴山はその電線を九千円で買いうけたもの

高壓線を盗む

内郷町綴字堀坂一八土工斎藤勇(三三)は二日午後十時ごろ同町綴所在常磐炭鉱機電倉庫を破り高圧保護線十八貫時価二万円相当を盗み運搬中現行犯で内郷地区署に捕つた

JOCP ラジオ JOHG ローカル 平放送（6日）

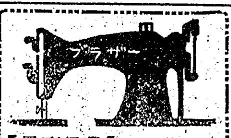
前・一五 東北だより 後・六・三〇 お茶の間学校『安積運合青年婦人協議会を顧みて』安積運青石井テルヨ

座敷女中さん数名募集
年令二十才以上 委細面談
松本樓
平市南町電一一三

Xマスデコレーションは……
☆セット一〇〇円より
☆モミの木…御用の方はお早目にお申込下さい
専門の店
森下玩具店
平市一丁目 電六〇二

洋服は六かや

募集
▼婦人服裁断師
▼洋服裁縫師
『委細面談』
都服装店
小名浜町本町 電話五五一番

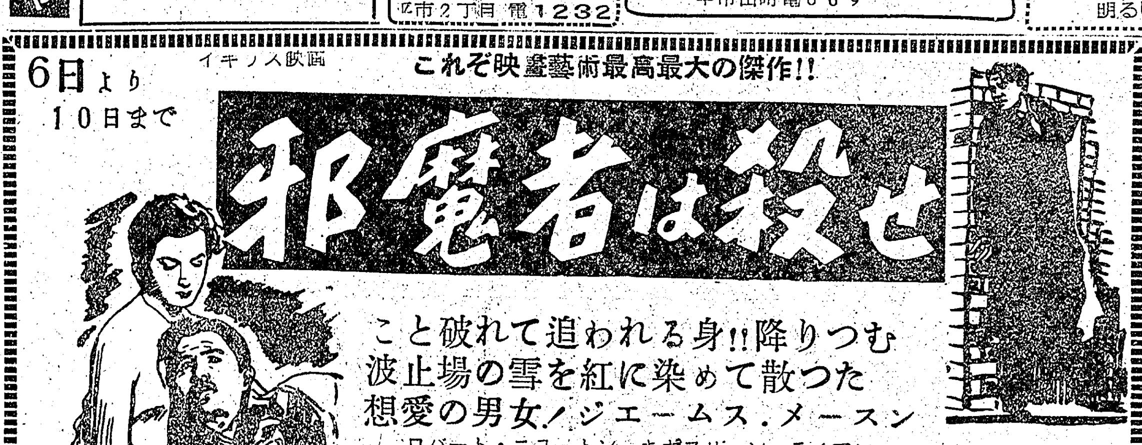


【最高級品】
ブラザー トヨタ
デユーキ パイン
石川ミシン商會
平市2丁目 電1232

眼科
明雲堂 眼科醫院
新妻幸男
平市田町電669

回を追つて益々好評！
第13回
常陽幸運定期
幸運賞10萬圓 6等20円まで
★割増金には税金がかかりません
つねに明るい 常陽銀行

ペスト菌を持つたまゝ闇に消えた殺人犯人の行方は？
息づまる追跡と侵入の凄絶篇!!
セミ・ドキユメンタリイ巨篇!!
6日より5日間 二十世紀FOX映画
聚樂館


邪魔者は殺せ
ひかり座

6日より 10日まで
イキリス映画
これぞ映畫藝術最高最大の傑作!!
こと破れて追われる身!!降りつむ
波止場の雪を紅に染めて散つた
想愛の男女／ジエームス．メースン
ロバート・ニユートン キヤスリーン・ライアン
話題の名匠キヤロル・リード監督
次週上映 完結 佐々木小次郎

福の家
福丸 友奴 小鈴
植田町 電三〇三

江戸前寿司
今友
植田町 電三〇三